



会 長 藤 本 保  
幹 事 安 井 亜 紀 子

**会長スローガン**

「ロータリーを愉しむ」

例会日／毎週月曜日 12:30～

例会場／トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : [www.oita1985rc.jp](http://www.oita1985rc.jp)



2014-15年度  
国際ロータリーのテーマ

「ロータリーに輝きを」

R I 会 長  
RI第2720地区ガバナー  
大分第4グループガバナー補佐

ゲイリーC.K.ホァン  
小 山 康 直  
赤 川 治 之

■ **本日のプログラム (10月6日)** 於：コンパルホール

- 12:30 点 鐘
- 会 食
- ロータリーソング 「国歌」「奉仕の理想」
- ゲスト・ビジターの紹介 会 長 藤 本 保
- 会 長 の 時 間 会 長 藤 本 保
- 出 席 報 告 出 席 担 当 藤 田 敬 治
- 幹 事 報 告 幹 事 安 井 亜 紀 子
- 委 員 会 報 告 「関係委員会」
- ニコニコタイム 坂 本 肇
- 今 週 の お 祝 い
- ・ 在 籍 記 念 日 大久保修身会員(9月29日:28年)

13:00 卓話 「我が社の生い立ちについて」  
小野三八男 会員

■ **第10回例会の記録 (9月29日)**

卓話 「日本に留学して感じた事と課題」  
米山奨学生 洪常源 様

・ 出席報告 (9月29日)

会 員 総 数	17名 (うち名誉会員 1名)
9 月 29 日	
出 席 免 除	2 名
出 席 会 員 数	9 名
出 席 率	60.00 %
ゲ ス ト	1 名
ビ ジ タ ー	0 名
9 月 1 日	
修 正 出 席 率	93.75 %

■ **次週の例会 (第12回 10月20日(月) )**

友人紹介 夜の例会 於：にしおか 19:00～

**ロータリーソング**

**【奉仕の理想】**

奉仕の理想に集いし友よ	めぐる歯車いや輝きて
御国に捧げん我等の業	永久に栄えよ
望むは世界の久遠の平和	我等のロータリー

**会長の時間 (10月6日)** 会 長 藤 本 保

御嶽山が突然噴火し、一足早い紅葉の山歩きを楽しんでいた多くの人々が被災しました。心痛むニュースが連日飛び込んできます。自然の力の前に身のすくむ思いです。

さて、本日は青少年奉仕についてです。

青少年奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって好ましい変化をもたらせることを認識するものであると、標準クラブ定款第5条(五大奉仕部門)に示されています。

若い人々の多様なニーズを認識しつつ、より良き未来をもたらすために彼らの生活力を高めることによって、若い人々に将来への準備をさせることは、各ロータリアンの責務です。すべてのクラブと地区は、新世代の基本的ニーズ(健康、人間の価値、教育、自己開発)を支援するプロジェクトを立ち上げるよう推奨されています。

クラブは、ローターアクト、インターアクト、RYLA、青少年交換などを支援したり、30歳までの若者たちを対象とした奉仕プロジェクトを立案・実施したりすることによって、この奉仕部門に貢献できます。また、地域の若者たちのロータリーへの関心を高め、ロータリーに関わってもらうことにより、若者たちの関心を引くような奉仕活動が企画できるようになります。「新世代奉仕入門」に、青少年や若者からの参加を得る方法が紹介されています。また、奉仕プロジェクトにおいて、ロータリアンやその他のボランティアが青少年と接する場合には、事前に「虐待とハラスメント防止に関する研修の手引き」を参照し、参加ボランティアの予備審査やボランティア研修用リソースの準備をします。国際ロータリーは、ロータリーの活動に参加するすべての青少年のために安全な環境をつくり、これを維持するよう努めます。ロータリアン、その配偶者、その他のボランティアは、接する児童および青少年の安全を考え、肉体的、性的、あるいは精神的な虐待から身の安全を守るため、最善を尽くす責任があります。

これらに示された指針を次回から詳述します。青少年プログラムを実施する際には、けが、病気、虐待など、青少年との活動に伴うリスクを理解することにより、参加者が賢明な選択をできるようにリスク管理をしなければなりません。

公益財団法人  
ロータリー米山記念奨学会  
Rota Y. Yamashita Memorial Foundation

## 日本に留学して感じた事と課題




立命館アジア太平洋大学  
国際経営学部・国際経営学科  
4年生 ホン・サンウォン

公益財団法人  
ロータリー米山記念奨学会  
Rota Y. Yamashita Memorial Foundation

## 自己紹介

・生年月日：1999年7月1日

・出身：韓国 全羅北道 全州市 出身  
行動より考える18年間の人生



全州ピビンバ

公益財団法人  
ロータリー米山記念奨学会  
Rota Y. Yamashita Memorial Foundation

## 留学のきっかけ

・2009年夏、カナダトロント大学での語学研修  
世界は広いことを悟り、将来世界を舞台に活躍したいと思う。



立命館アジア太平洋大学  
・多国籍の学生たちと一緒に勉強しながら自分の価値観を広げることが目標



カナダトロント大学で会った友達

公益財団法人  
ロータリー米山記念奨学会  
Rota Y. Yamashita Memorial Foundation

## 大学生活 2009年

・1年生～2年生  
言語、文化的な困難を経る

・解決：多くの友達を作る。



湯布院で友達と

・できるだけ多く地域交流に参加。



大分小野川で地域交流

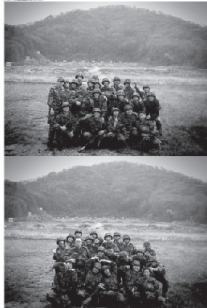
公益財団法人  
ロータリー米山記念奨学会  
Rota Y. Yamashita Memorial Foundation

## 軍隊生活 2010年

・2年間、毎日2時間ずつ語学学習及び自己開発の努力

洋食調理技能士  
情報処理技能士  
情報運用技能士  
TOEIC  
日本語の力試験 N1

・新しい特技を見つける一射撃、難しい環境でもやることを続ける粘り強さ



軍隊で射撃訓練後

公益財団法人  
ロータリー米山記念奨学会  
Rota Y. Yamashita Memorial Foundation

## 大学生活 2012年

・3年生～4年生  
経済的な困難

学費・生活費を稼ぎながらも留学の目標を忘れなかった。

↓

2013年度 大塚敬英育英奨学生  
立命館アジア太平洋大学 優秀学生 選出

2014年度 ロータリー米山奨学生 選出  
立命館アジア太平洋大学 春入学式 在学生代表スピーチ



2014年4月、在学生代表スピーチの後

公益財団法人  
大塚敬英育英奨学財団  
Osaka Toshimi Scholarship Foundation

立命館アジア太平洋大学

公益財団法人  
ロータリー米山記念奨学会  
Rota Y. Yamashita Memorial Foundation

公益財団法人  
ロータリー米山記念奨学会  
Rota Y. Yamashita Memorial Foundation

## 日本留学で感じたこと

・考えるだけではなく、実践すればできないことはあまりない。  
その示度は、むしろ経験になる。

公益財団法人  
ロータリー米山記念奨学会  
Rota Y. Yamashita Memorial Foundation

## 今後の課題




〈プログラム予定〉

10月27日 職場例会「おおいた市民総合法律事務所」

10月29日(水) 10:00～11:00 R財団プロジェクト「大型絵本の読みきかせ」

11月10日 11/2(日) 玖珠との合同例会に振替

11月17日 ガバナー公式訪問

ニコニコタイム

★西岡一雄会員 (自主1口)  
母が91歳で天に旅立ちました。

ゲスト・ビジターの紹介

ゲスト : 洪 常 源 様 (米山奨学生)

例会変更のお知らせ

- 大分南 RC：10月31日(金) 夜の親睦例会のため10月5日(日)「姫島」に変更
- 大分 RC：10月7日(火) リレー・フォーライフ例会のため10月11日(土)「大分スポーツ公園大芝生広場」に変更  
10月14日(火) 新会員歓迎夜の例会のため「アリストンホテル大分」にて 18:30～
- 大分城西 RC：10月22日(水) 職業奉仕セミナーのため10月19日(日)「ホルトホール大分」にて 13:30～16:30
- 大分中央 RC：10月21日(火) 職場例会のため「丸果大分大同青果株式会社」に変更